

様式第1号 (補助金交付要綱第7条関係)

申請の日付を記入してください。

令和2年〇月〇日

広島市長 松井 一實 様

(申請団体の所在地) 〒73X-XXXX

広島市〇区〇町〇丁目〇-〇 〇〇ビル 〇階

(申請団体名) 〇〇法人 〇〇〇〇

(代表者[役職、氏名]) 代表 〇〇 〇〇 印

(申請団体又は代表者の連絡先) TEL 000-0000-0000

*日中、電話連絡が取れる連絡先を御記入ください。

予算書(様式第3号)の「歳入」の「本補助金」の金額と同額を記入してください。

補助金交付申請書

広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業補助金について、補助金 715,000 円の交付を受けたいので、次の関係書類を添えて申請します。

また、当団体及び当団体の構成員は新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業補助金交付要綱第3条第2項各号に該当しないこと、実施する事業は同要綱第4条第2項に該当しないこと及び事業計画書に記載の内容について誠実に取り組むことを誓約します。

申請書右上の申請団体の代表者印と同じ印を押印してください。

捨印

- 1 事業計画書(様式第2号)
2 予算書(様式第3号)
3 団体の概要書(様式第4号)
4 規約、会則等団体の運営に関する規程
5 団体の役員名簿
6 その他健康福祉局長が必要と認める書類

本事業に係る補助金の交付に当たっては、以下の口座に振り込んでください。また、この申請書の申請者を債権者とみなすことに同意します。

Table with 4 columns: 金融機関コード, 店舗コード, 金融機関名, 店舗名. Includes fields for account type (普通当座), account number (1-6), and account holder name (〇〇ホウシン).

口座番号は右詰めで記入してください。

※振込先の口座名義人は、法人格のある場合は、①団体の団体名又は②団体名と代表者名を併記したもののいずれかにしてください。また、法人格がない団体の場合は、①又は②に加え、③代表者名のみでも可能です。

様式第2号（補助金交付要綱第7条関係）

事業計画書 1/2

1 事業名	テイクアウト方式による子ども食堂の運営	
2 事業内容		
(実施期間)	令和2年4月10日～令和3年3月25日 ※ 最長でも令和3年3月31日までとする。	
(実施場所)	〇区〇町〇ー〇 〇〇ビル1階 〇〇会館調理室	施設名がある場合は名称まで記入してください。
(支援の対象者)	<p>想定する対象者（〇〇地区周辺に居住する生活に困窮している等の理由で十分な食事が得られない子ども）</p> <p>対象者数（見込）1,500人（実施期間延べ人数）</p> <p>【定期的な実施等の場合の内訳： 月・〇2回 × 1回当たり15人】</p>	
(取組内容) [できるだけ具体的に記載してください。]	<p>【該当する補助対象事業の数字に〇をしてください。複数選択可】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 外出が困難な住民に対する買い物・外出支援 2 子どもや生活困窮者に対する食事提供支援 3 支援が必要な住民に対する見守り活動 4 支援が必要な住民に対する相談やネットワークづくり 5 子どもに対する学習支援 6 その他 <p>【具体的な内容】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、平成〇年〇月から当法人で運営していた〇〇子ども食堂を令和2年3月中旬に休止しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで以上に生活に困窮する家庭も増えている中、より一層子ども達への食事支援が必要だと考えています。そこで、感染症防止の観点から、従来の子どもの食堂に代えて、テイクアウト方式による新たな子ども食堂の運営を令和2年4月から始めました。</p> <p>事業の内容については、新型コロナウイルス感染症の影響下で、生活に困窮している等の理由で十分な食事が得られない子ども達（主に〇〇地区周辺に居住する子どもを対象にしています。）のために、上記実施場所において、調理ボランティアの協力を得ながら弁当を作り、同所にて、週2回（〇曜日と〇曜日）〇〇時ごろから、無料で配るものです。弁当は、栄養士にも相談し、栄養バランスの良いメニューを考えて作っています。食材については、一部を〇〇フードバンクから無償提供を受けています。また、弁当を配る際には、新型コロナウイルス感染症の影響下で様々な不安を抱える子ども達と、少しでもコミュニケーションを取ることで、心のケアを行うよう努めています。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症対策としては、運営スタッフやボランティアの手洗いやうがい徹底し、必ずマスクを着用することとしています。また、検温をして少しでも発熱がある者は運営に携わらない旨のルールを定めています。会場の換気もこまめに行い、弁当を配る際は、弁当を渡す側と受け取る子どもの両方が、消毒液で消毒を行ってから、配るようにしています。その他、本事業についての細かい運営方針等については、別紙に記載しています。</p>	
※ 内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。		

事業計画書 2/2

3 事業の目的・効果	(以下の視点から具体的に記載してください。)
<p>(1) 事業の目的 (どうしてこの事業を実施するのか。この事業を実施する背景は何か。)</p> <p>〇〇地区においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで以上に生活に困窮する家庭も増えている中、家庭の事情により十分な食事が得られない子ども達への食事支援が必要になっています。</p> <p>本事業は、こうした状況下において、新型コロナウイルス感染症の感染防止にも配慮しながら、同感染症の影響により困難に直面している子ども達を食事の面で支援することを目的としています。</p>	
<p>(2) 事業の公益性 (事業の内容は、営利を目的とするものや、特定の個人等に不当に利益を得させるものになっていないか。)</p> <p>本事業は、提供する弁当を無料としており、営利目的はありません。また、広く〇〇地区周辺の子どもの対象にしており、特定の個人等に不当に利益を得させるものではありません。</p>	
<p>(3) 事業効果 (事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響により生活上の困難に直面している地域住民に対し、どのような効果が見込まれるのか。)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響下において、十分な食事が得られず不安を抱える子ども達に、栄養バランスの取れた食事を提供することにより、こうした子ども達が安心して生活できるようになることが見込まれます。</p>	

4 本事業について他に申請中又は申請予定の国・広島県・本市等の補助金等の有無					
<input checked="" type="checkbox"/> 無					
<input type="checkbox"/> 有					
	補助金等の名称	申請先	区分	申請額	決定時期
			<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
			<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
			<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
<p>上記補助金が採択された場合</p> <p><input type="checkbox"/> 上記補助金を活用して本事業を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業補助金を活用して本事業を実施</p>					
<p>注： 国・広島県・本市又は国・広島県・本市が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等から補助金等を受けて実施する場合は、本補助金交付の対象外となります。</p>					

担当者	(当該補助金交付申請の内容について問い合わせることがあるため、対応できる方について記入してください。)
(1) 役職、氏名	〇〇法人〇〇〇〇 こども食堂担当 〇〇 〇〇
(2) 連絡先	住所 〒 73X-XXXX 〇区〇町〇丁目〇-〇
	TEL 000-0000-0000 携帯電話 000-0000-0000
	FAX 000-0000-0000 メールアドレス 〇〇〇@〇.〇.〇

- ※ 図面、イラスト、写真、見積書等事業内容の参考となるものがあれば添付してください。(ただし、提出される書類は、A4判(両面使用も可)に統一してください。)
- ※ 必要に応じて記載欄を拡大縮小していただいても、内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。

様式第3号 (補助金交付要綱第7条関係)

補助対象経費の10分の9の額(千円未満の端数は切り捨て)を記入してください。

(例) 795,000円 × 9/10 = 715,500円 → 715,000円
 (補助対象経費) (本補助金の金額)

予 算 書

(歳入)

(単位:円)

区分	項目	金額	説明	
全体収入	本補助金 (千円未満の端数は切り捨て)	715,000		
	自主財源等	事業収入 (利用者負担金等)	0	事業による収入がある場合はその予算額を記入してください。
		その他	85,000	団体自主財源
	合計(A)	800,000		

(歳出)

(単位:円)

区分	項目	金額	説明(内訳等)
補助対象経費	○事業費		
	謝礼金	100,000	調理ボランティアへの謝礼金 @1,000円×1人×100日
	印刷製本費	10,000	チラシ印刷費 @50円×200枚
	原材料費	300,000	食材購入費 @3,000円×100回
	消耗品費	40,000	弁当容器・割箸購入費 @20円×15人分×100回 マスク・消毒液購入費 @10,000円
	使用料及び賃借料	200,000	会場借上料 @2,000円×100回
	交通費	40,000	食材購入時のバス運賃 @400円×100回
	保険料	5,000	調理ボランティアの保険料 @500円×10人分
	光熱水費	100,000	会場電気、ガス代 @1,000円×100回
	小計	795,000	
補助対象外経費	食糧費	5,000	団体内部の打合せ用の菓子購入費
	合計(B)	800,000	誤りなく記入すると、歳入の合計(A)と歳出の合計(B)が同額となりますので、A=Bとなることを御確認ください。

※ 必要に応じて、記載欄を拡大してください。内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。

※ 誤りなく記入すると、歳入の合計(A)=歳出の合計(B)となります。

様式第4号（補助金交付要綱第7条関係）

団体の概要書

申請団体の概要	（具体的に記入又はあてはまるものに○をしてください。）
(1) 団体名	〇〇法人 〇〇〇〇
(2) 設立時期	[昭和 ・ 平成 ・ 令和] 〇年〇月
(3) 団体の設立母体（ない場合は記入不要です。）	なし
(4) 団体の構成員（規約等の提出書類で確認できる場合は記入不要です。）	役員〇名、常勤職員〇名、非常勤職員〇名、ボランティア登録者〇名
(5) 団体の役員（規約等の提出書類で確認できる場合は記入不要です。）	別添役員名簿のとおり。
(6) 団体の意思決定方法（規約等の提出書類で確認できる場合は記入不要です。）	〇〇などの重要事項については役員総会で決定し、その他の事項については、理事会において決定します。
(7) 団体の金銭管理方法、金銭管理の責任者（規約等の提出書類で確認できる場合は記入不要です。）	金銭については、事業ごとに会計を設け、事業ごとに区分された口座で管理しています。金銭管理の責任者は、〇〇を所管する部署である〇〇課の課長としています。
(8) 団体の活動実績（ない場合は記入不要です。）	平成〇年〇月から令和2年3月まで、〇区〇町〇ー〇 〇〇ビル1階にて、〇〇子ども食堂を運営

（添付書類）

規約、会則等団体の運営に関する規程（団体の目的、役員等の組織体制、会計機能等が確認できるもの）及び役員名簿を添付してください。